

図 1

HTLV-1スクリーニングおよび確定検査の実施状況

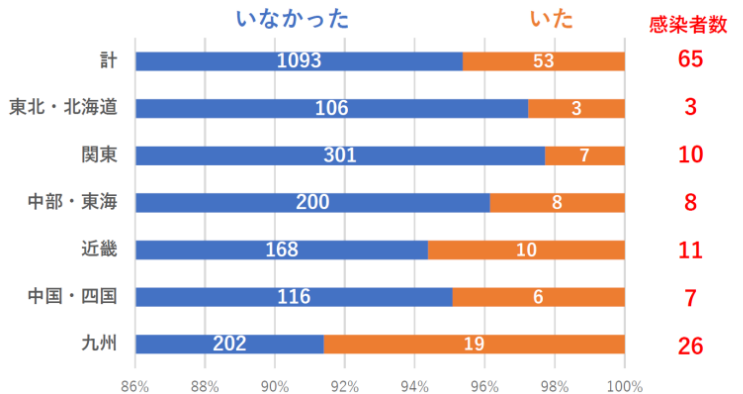
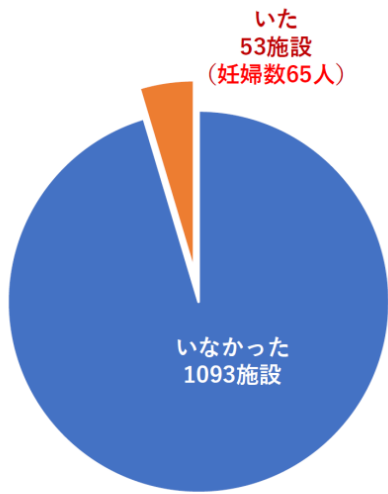
2020年調査	スクリーニング検査			確認検査（LIA法）					PCR検査				
	検査数	陽性数*	%	実施数	陽性数	%	判定保留数	%	実施数	陽性数	%	判定保留数	%
北海道・東北	50413	74	0.15	74	34	45.9	4	5.4	5	0	0.0	1	20.0
関東	201649	372	0.18	344	120	34.9	40	11.6	42	8	19.0	0	0.0
中部・東海	104984	198	0.19	191	56	29.3	12	6.3	18	4	22.2	2	11.1
関西	80717	212	0.26	186	77	41.4	11	5.9	10	4	40.0	2	20.0
中国・四国	48063	134	0.28	119	55	46.2	8	6.7	10	3	30.0	1	10.0
九州	82800	476	0.57	360	239	66.4	14	3.9	19	6	31.6	2	10.5
合計	568626	1466	0.26	1274	581	45.6	89	7.0	104	25	24.0	8	7.7

2017年調査	スクリーニング数	スクリーニング陽性	%	WB実施	%	WB陽性	%
北海道・東北	64526	135	0.21	122	90	40	33
関東	256233	668	0.26	587	88	150	26
中部・東海	103997	221	0.21	169	76	62	37
関西	114080	329	0.29	306	93	110	33
中国・四国	60642	178	0.29	158	89	65	41
九州	100586	739	0.73	642	87	435	59
合計	700064	2270	0.32	1984	87	862	43

*検査数を回答しているが、陽性数が空欄の回答が多くあり、検査陽性率は低めに見積もられている

図 2

HTLV-1キャリアと診断された妊婦の中で、 前回妊娠時に陰性であった経産婦はいましたか



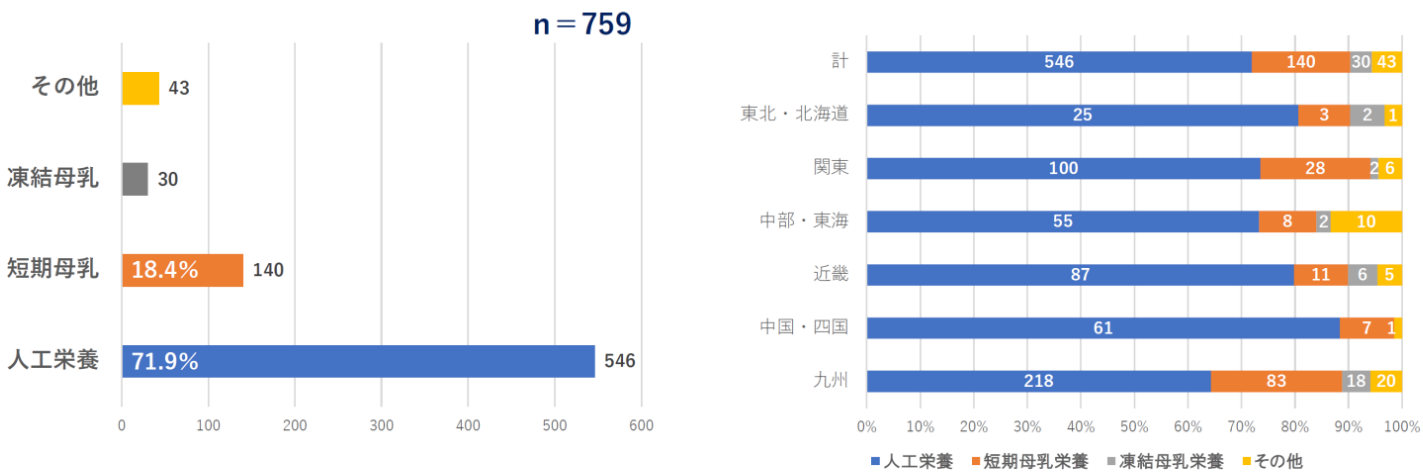
今回の調査全体でHTLV-1キャリアと判定されたもの
606人中65人(10.7%)は水平感染が疑われる

水平感染は九州で多い傾向にある

陽性患者数：確定検査陽性581例+PCR検査陽性25例=606例

図 3

実際にHTLV-1キャリアと診断された女性の栄養方法の選択 (複数回答)

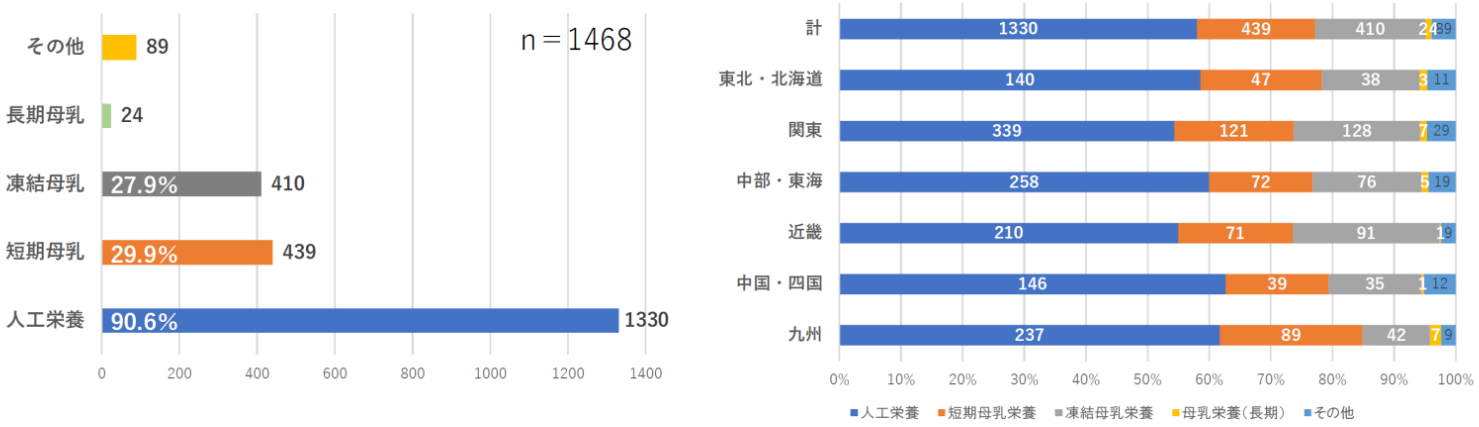


キャリアの授乳方法として

- 全体では70%以上が人工栄養、18%が短期母乳を選択していた。
- 九州では短期母乳が選択される割合がやや多めであった。

図 4

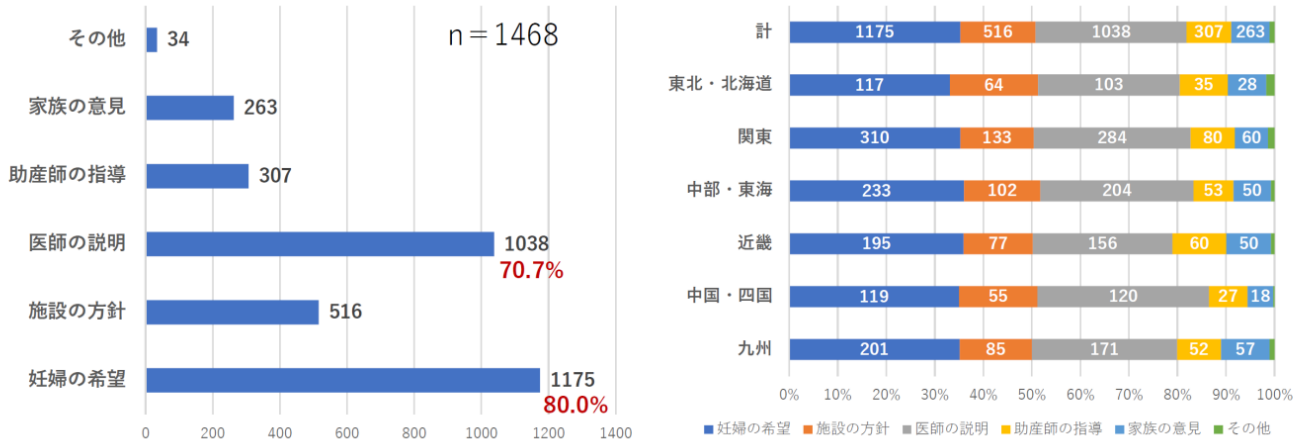
実際にHTLV-1キャリアと診断された女性に 貴施設ではどのような授乳法を原則的に勧めますか (複数回答)



施設ごとにみると、90%で人工栄養、30%で短期母乳、28%で凍結母乳が推奨されていた。

図 5

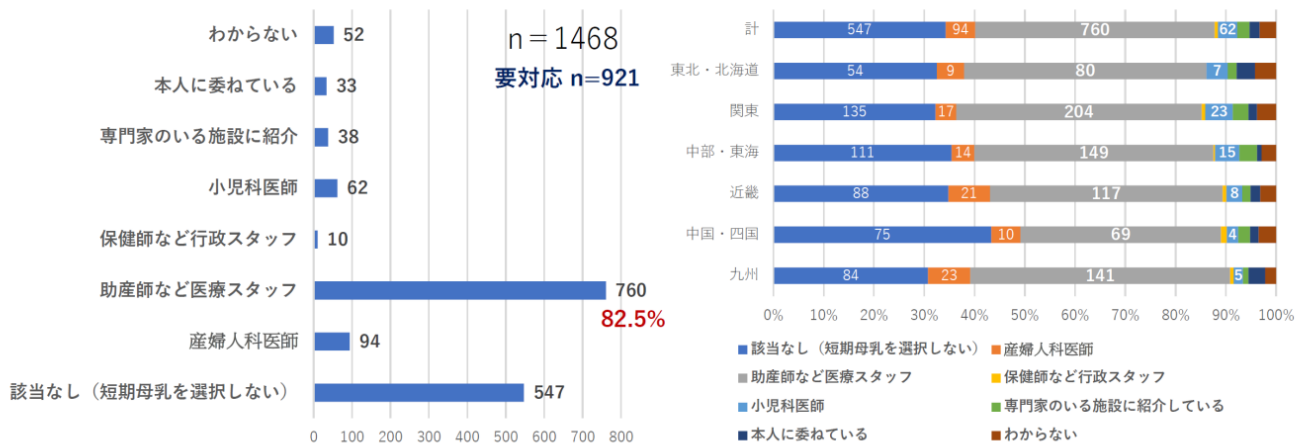
キャリア妊婦の授乳法の選択に影響する要因は何だと思いますか（複数回答可）



授乳法の決定には、妊婦の希望や医師の説明、施設の方針が影響する

図 6

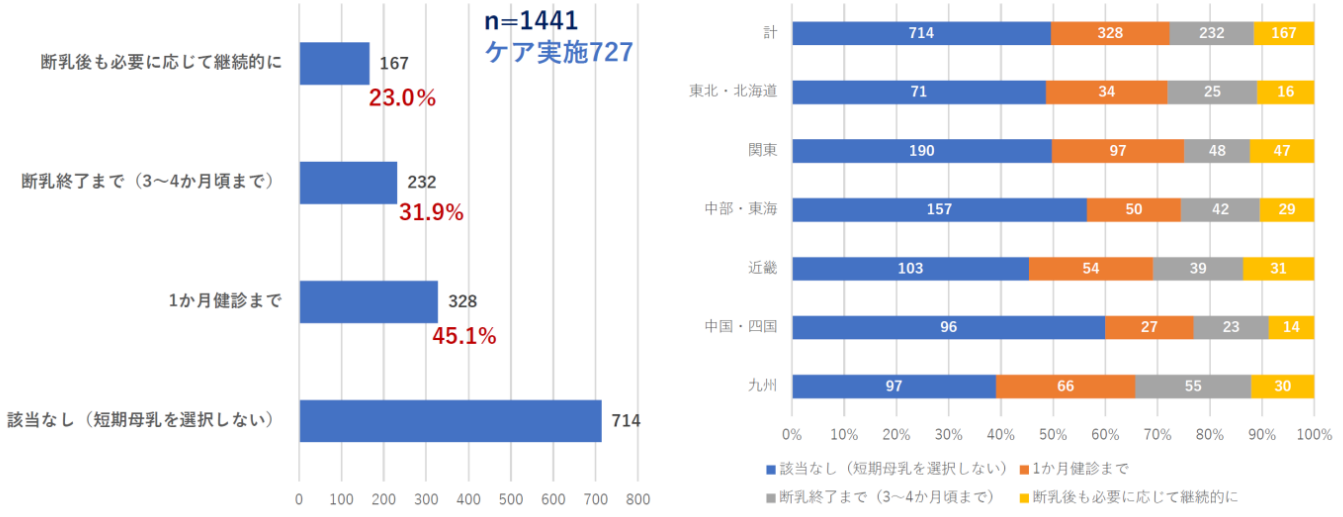
短期母乳を選択した場合、貴施設では主に誰が母体の母乳育児中のケアを担っていますか（複数回答可）



母乳育児の際のケアは施設の助産師などの医療スタッフが担っていることが多い。

図 7

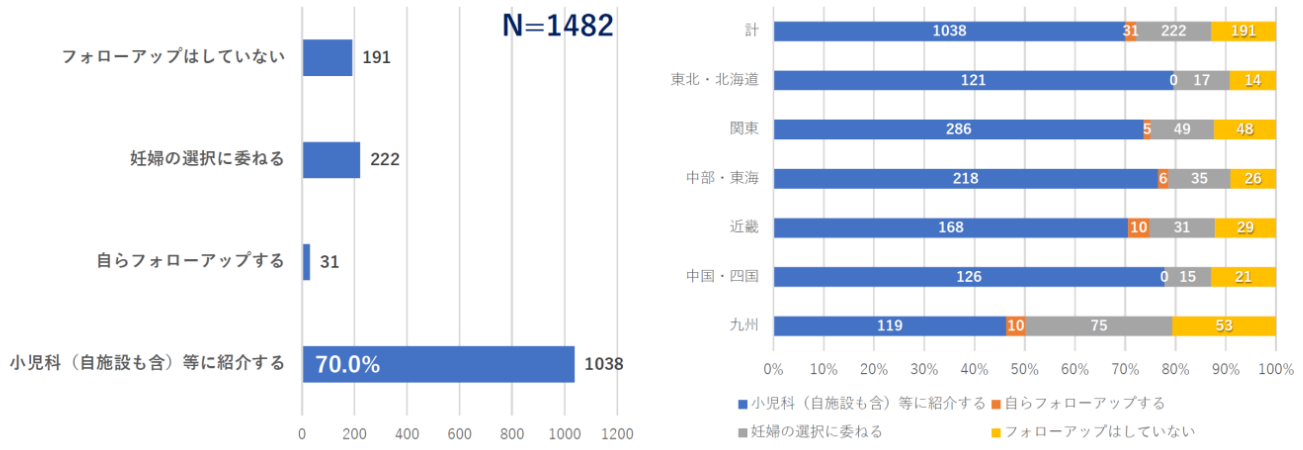
HTLV-1キャリアが短期母乳を選択した場合、貴施設は母乳育児中のケアはいつ頃まで行っていますか



産科施設での母乳育児中のケアは45%は1か月健診までで、断乳が必要な時期までのケアを行っているのは54.9%にとどまった。

図 8

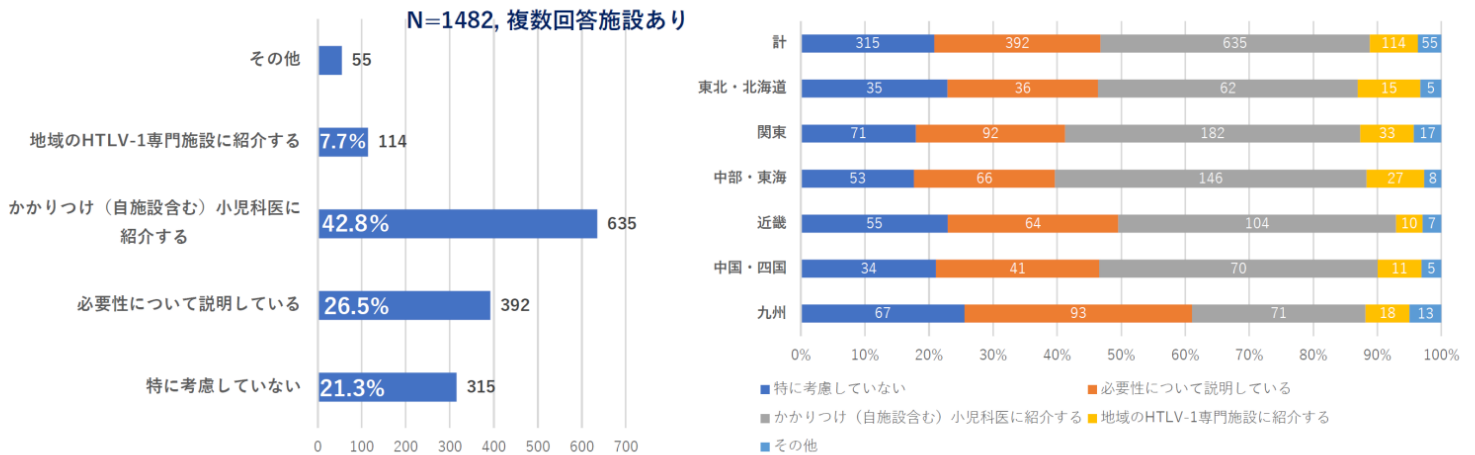
キャリア妊婦から出生した児のフォローアップはどのようにしていますか



キャリアから出生した児のフォローを小児科に依頼する施設が70%あった

図9

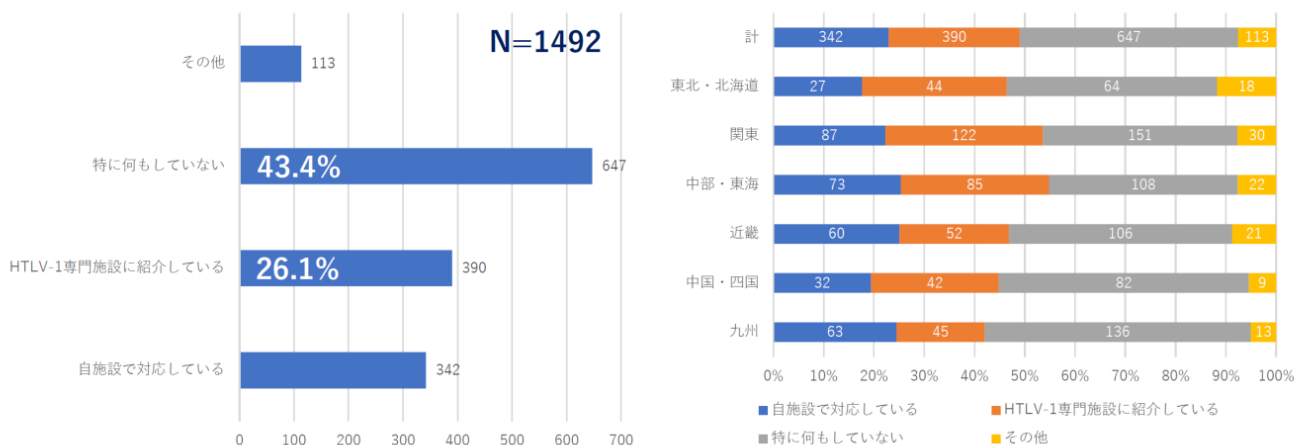
キャリアから出生した児の母子感染を確認するために3歳ころの抗体検査にどのように対応していますか



児の3歳児の検査について小児科医に紹介、専門施設に紹介は合わせて50%程度であり、特に考慮していない施設も20%あった。

図10

HTLV-1キャリア女性の分娩後のフォローアップについて、貴施設に当てはまるのはどれですか



キャリア女性の分娩後のフォローは43.4%で実施されていない。

《支部》	《事務処理No.》	貴施設名	《施設名》
------	-----------	------	-------

No. 1

HTLV-1 抗体陽性妊婦に関する調査

1. 2019年4月1日より2020年3月31日に貴施設で実施したHTLV-1抗体関連検査の実施数についてご記入ください。

	スクリーニング検査	確認検査 (LIA法) *	PCR検査 (確認検査判定保留時)
実施対象者総数	例	例	例
陽性者数	例	例	例
陰性者数		例	例
判定保留者数		例	例

(注1) 確認検査の実施対象者総数がスクリーニング検査の陽性者数と一致していることを必ずご確認ください。また、確認検査での陽性者数・陰性者数・判定保留数の総和が実施対象者総数と一致しているか、ご確認ください。

(注2) 確認検査で判定保留となりPCR法を実施した対象者総数が、この検査の陽性者数、陰性者数、判定保留者数の合計と一致していることをご確認ください。

*確認検査ではウエスタンブロット(WB)法からLIA法が使われるようになっていきます。この期間に確定検査としてWB法を使用した場合にもその数も加えて記載してください。

2. 上記でHTLV-1キャリアと診断された妊婦の中で、前回妊娠時に陰性であった経産婦はいましたか。

A	いなかった	B	いた ⇒ () 人
---	-------	---	------------

3. 上記でHTLV-1キャリアと診断された女性の栄養方法の選択はどのようなものでしたか。症例数でご回答ください。

	人工栄養	短期母乳栄養	凍結母乳栄養	その他
症例数	例	例	例	例

4. 妊婦がHTLV-1キャリアと診断された場合、貴院ではどのような授乳法を原則的に勧めますか。並列で複数提示している場合には複数選択してください(複数回答可)。

A	人工栄養	B	短期母乳栄養	C	凍結母乳栄養
D	母乳栄養(長期)	E	その他 ()		

5. HTLV-1キャリア妊婦の授乳法の選択に影響する要因は何だと思いますか(複数回答可)。

A	妊婦の希望	B	施設の方針	C	医師の説明
D	助産師の指導	E	家族の意見	F	その他 ()

6. HTLV-1キャリアが短期母乳を選択した場合、貴院では主に誰が母体の母乳育児中のケアを担っていますか？

A	該当なし(短期母乳を選択しない)	B	産婦人科医師
C	助産師など医療スタッフ	D	保健師など行政スタッフ
E	小児科医師	F	専門家のいる施設に紹介している
G	本人に委ねている	H	わからない

No. 2に続きます→

7. HTLV-1 キャリアが短期母乳を選択した場合、貴院では母乳育児中のケアはいつ頃まで行っていますか？

A	該当なし（短期母乳を選択しない）	B	1か月健診まで
C	断乳終了まで（3～4か月頃まで）	D	断乳後も必要に応じて継続的に

8. HTLV-1 キャリアと診断された妊婦から出生した児のフォローアップはどのようにしていますか？

A	小児科（自施設も含）等に紹介する	B	自らフォローアップする
C	妊婦の選択に委ねる	D	フォローアップはしていない

9. HTLV-1 キャリアから出生した児の母子感染を確認するために3歳ころの抗体検査が勧められています。貴院では抗体検査について、どのように対応していますか？

A	特に考慮していない	B	必要性について説明している
C	かかりつけ（自院含む）小児科医に紹介する	D	地域のHTLV-1専門施設に紹介する
E	その他（ ）		

10. HTLV-1 キャリア妊婦自身がHTLV-1感染症についての専門的な診療を希望された場合に、専門施設に紹介するシステムがありますか？

A	ある	B	ない	C	わからない
---	----	---	----	---	-------

11. HTLV-1 キャリア女性の分娩後のフォローアップについて、貴院に当てはまるのはどれですか？

A	自施設で対応している	B	HTLV-1 専門施設に紹介している
C	特に何もしていない	D	その他（ ）

12. 貴院ではHTLV-1 キャリアと診断された妊婦の心のケアについてはどのようにしていますか？（複数回答可）

A	基本的に十分な説明で解決する	B	不安があれば再診を促す
C	不安があればHTLV-1専門施設にケアを依頼する	D	精神科を含めたケア体制を整備している
E	説明とは別に、自施設で対応している	F	地域の保健師に依頼する
G	特になにもしていない	H	その他（ ）

13. HTLV-1 キャリア妊婦の診療を充実させるために希望することはありますか？

A	専門家による講習会の開催	B	管理マニュアルの作成
C	専門施設への紹介システムの構築	D	その他（ ）

14. HTLV-1 キャリア妊婦の診療で困っていることはありますか？

A	ない
B	ある ⇒ 具体的にご記載ください

ご協力ありがとうございました。ファックスでご返信ください。